



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年2月13日
東

上場会社名 東京産業株式会社 上場取引所
 コード番号 8070 URL <http://www.tscom.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 蒲原 稔
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 田沢 健次 (TEL) 03-5203-7841
 四半期報告書提出予定日 2023年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	48,512	14.8	2,195	22.3	2,387	14.1	1,522	69.8
2022年3月期第3四半期	42,263	△50.9	1,795	20.2	2,092	19.6	896	△54.5

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 1,705百万円(61.8%) 2022年3月期第3四半期 1,053百万円(△55.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	58.67	—
2022年3月期第3四半期	33.33	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	77,523	27,903	36.0
2022年3月期	88,261	26,868	30.4

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 27,903百万円 2022年3月期 26,868百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	13.00	—	13.00	26.00
2023年3月期	—	15.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	80,000	35.9	3,700	52.0	3,800	44.7	2,700	121.5	104.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 一、除外 一社(社名) 一
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	28,678,486株	2022年3月期	28,678,486株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	2,733,795株	2022年3月期	2,747,118株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	25,942,676株	2022年3月期3Q	26,902,514株

(注)当社は、株式付与ESOP信託及び役員報酬BIP信託を導入しており、各信託口が保有する当社株式を自己株式に含めて記載しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	8
(収益認識関係)	8
3. その他	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、引き続きウィズコロナの下で、経済活動の制限が緩和され、徐々に持ち直しつつありました。一方で、為替相場の変動による物価上昇や、ウクライナ情勢の長期化による資源価格高騰などから、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いています。

このようななか、当第3四半期連結累計期間の売上高は、485億12百万円（前年同四半期比62億48百万円増、14.8%増）となりました。

売上総利益は68億41百万円（前年同四半期比8億54百万円増、14.3%増）、営業利益21億95百万円（前年同四半期比4億円増、22.3%増）、経常利益23億87百万円（前年同四半期比2億95百万円増、14.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益15億22百万円（前年同四半期比6億25百万円増、69.8%増）となりました。

セグメントの経営成績を示すと、次のとおりであります。

(電力事業)

売上高は67億4百万円と前年同四半期に比べ5億17百万円の増加となっております。また、セグメント利益は8億80百万円と、前年同四半期に比べ50百万円の減少となりました。

(環境・化学・機械事業)

売上高は380億6百万円と前年同四半期に比べ48億43百万円の増加となっております。また、セグメント利益は12億48百万円と、前年同四半期に比べ3億41百万円の増加となりました。

(生活産業事業)

売上高は38億円と前年同四半期に比べ8億88百万円の増加となっております。また、セグメント利益は66百万円（前年同四半期はセグメント損失42百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、775億23百万円となり、前連結会計年度末と比較して107億38百万円の減少となりました。主な要因として、前渡金の増加等により流動資産が104億57百万円減少したことによるものであります。

(負債の部)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は496億19百万円となり、前連結会計年度末と比較して117億73百万円の減少となりました。この主な要因は、契約負債の増加等により流動負債が114億33百万円減少したことによるものであります。

(純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は279億3百万円となり、前連結会計年度末と比較して10億34百万円の増加となりました。この結果、自己資本比率は36.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の連結業績予想につきましては、2022年5月13日に公表した予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,481	9,042
受取手形、売掛金及び契約資産	20,639	17,220
有価証券	200	200
商品	921	368
仕掛品	6,000	6,000
前渡金	21,143	14,414
未収入金	54	314
その他	4,835	4,262
貸倒引当金	△13	△18
流動資産合計	62,262	51,804
固定資産		
有形固定資産	10,663	10,438
無形固定資産	27	70
投資その他の資産		
投資有価証券	5,458	5,455
その他	9,906	9,807
貸倒引当金	△56	△52
投資その他の資産合計	15,308	15,209
固定資産合計	25,999	25,718
資産合計	88,261	77,523
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,057	5,513
受託販売未払金	7,229	6,284
短期借入金	9,901	12,593
未払金	538	550
未払法人税等	333	175
契約負債	23,417	14,130
引当金	413	220
その他	3,793	3,783
流動負債合計	54,685	43,251
固定負債		
長期借入金	4,289	3,968
退職給付に係る負債	14	14
引当金	130	121
その他	2,273	2,263
固定負債合計	6,707	6,368
負債合計	61,393	49,619

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,443	3,443
資本剰余金	2,832	2,832
利益剰余金	20,003	20,848
自己株式	△1,493	△1,487
株主資本合計	24,784	25,636
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,686	1,698
繰延ヘッジ損益	218	281
為替換算調整勘定	65	197
退職給付に係る調整累計額	112	90
その他の包括利益累計額合計	2,083	2,266
純資産合計	26,868	27,903
負債純資産合計	88,261	77,523

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
売上高	42,263	48,512
売上原価	36,277	41,671
売上総利益	5,986	6,841
販売費及び一般管理費	4,190	4,645
営業利益	1,795	2,195
営業外収益		
受取利息	7	28
受取配当金	381	331
為替差益	5	-
その他	79	92
営業外収益合計	474	452
営業外費用		
支払利息	165	115
持分法による投資損失	-	34
為替差損	-	78
その他	12	32
営業外費用合計	177	260
経常利益	2,092	2,387
特別損失		
不正関連損失	544	31
固定資産処分損	0	0
特別調査費用等	-	153
特別損失合計	544	185
税金等調整前四半期純利益	1,548	2,202
法人税等	651	680
四半期純利益	896	1,522
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	896	1,522

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	896	1,522
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	94	11
繰延ヘッジ損益	23	62
為替換算調整勘定	57	131
退職給付に係る調整額	△18	△22
その他の包括利益合計	156	183
四半期包括利益	1,053	1,705
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,053	1,705
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。

なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	電力事業	環境・化学 ・機械事業	生活産業事業	
売上高				
一時点で移転される財又はサービス	6,187	15,306	2,653	24,147
一定の期間にわたり移転される財 又はサービス	—	17,856	—	17,856
顧客との契約から生じる収益	6,187	33,163	2,653	42,004
その他の収益	—	—	259	259
外部顧客への売上高	6,187	33,163	2,912	42,263
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	6,187	33,163	2,912	42,263
セグメント利益又は損失(△)	930	907	△42	1,795

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	電力事業	環境・化学 ・機械事業	生活産業事業	
売上高				
一時点で移転される財又はサービス	6,704	16,340	3,518	26,563
一定の期間にわたり移転される財 又はサービス	—	21,666	—	21,666
顧客との契約から生じる収益	6,704	38,006	3,518	48,230
その他の収益	—	—	282	282
外部顧客への売上高	6,704	38,006	3,800	48,512
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	6,704	38,006	3,800	48,512
セグメント利益	880	1,248	66	2,195

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報等)」に記載のとおりであります。

3. その他

当社は、過年度に太陽光発電事業計画に関する事業認定（以下、事業認定）を譲渡した先より、2023年1月24日に譲渡契約の解除事由が生じ契約解除する旨、当該事業認定の返還及び譲渡代金の返還等を求める解除通知を受領しております。

当社は、当該契約の解除事由に該当するとは考えておらず、弁護士等と協議の上、対応を検討しております。